マツダ (株) マツダ病院で診察を受けられる方へ

研究協力のお願いについて

当院では、以下の臨床研究を実施しております。 以下の臨床研究に「研究協力機関」として参加しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合には下記の相談窓口へご連絡ください。ご連絡のない場合においては、ご了承いただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、倫理委員会の審査を受け、研究責任者の所属機関の長の承認を得て行っているものです。

1. 研究課題名	初回手術術式別にみた再発鼠径ヘルニアの再発様式と再手術
- 1917 GB19C FI	成績に関する後ろ向き多施設共同研究
	鼠経ヘルニア再発症例の傾向の解明や、初回手術術式別での
2. 19171191919	再発鼠径へルニア手術術式を検討する
TT	
研究期間	承認日 2025年7月16日 ~ 2025年12月31日
研究の対象	2015 年 4 月~2025 年 3 月に当院で再発鼠経ヘルニアに対す
	る手術治療を受けられた方
3. 研究の目的・方法に	この研究では鼠経ヘルニア治療後に再発をきたした症例に関
ついて	連し、その原因や最適な対処法などを調べることを目的とし
	ています。
4. 研究に用いる試料・	診療の際に得た下記情報を使用します。
情報の項目	情報:年齡、性別、病歴、初回手術術式、再発期間、再発形式
	など
5. 研究機関の名称	マツダ(株)マツダ病院
6. 当院研究責任者	外科 医師 羽田野直人
7. 外部への試料・情報	∠ あり
の提供や公表	提供方法: 当院で個人が特定されないように匿名化し、主研
	究機関のデータセンターへ提供
	海外の機関への提供 □有 ☑無
	□なし

8. 個人情報の保護	研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定で
	きないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試
	料・情報」として使用いたします。この研究にあたっては、あ
	なたの情報などのデータは個人を特定できない形式に記号化
	した番号により管理され、主研究機関に提出されますが、あな
	たの個人情報が外部に漏れることはありません。
9. 費用負担	この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担
	することは一切ありません。
10. 研究資金・利益相	本研究は当院の運営費で行われます。従って利益相反はあり
反*1)	ません。
11. 結果の公表	この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発
	表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用し
	ません。
12. 研究への不参加の	この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありませ
自由について	ん。参加を拒否された場合でも同様です。参加をご了承いただ
	けない場合には下記お問い合わせ先までご連絡ください。な
	お、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされて
	いる場合、データを取り消すことが困難な場合もあります。

*1)臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体などから経済的な利益(謝金、研究費、株式等)の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

お問い合わせ先

マツダ (株) マツダ病院

研究責任者:外科 羽田野 直人

電話: 082-565-5000 (代表)